

「施設移転」と「障害者差別解消法」

「くろしお便り」の発行に際して、ご挨拶申し上げます。



香南くろしお園後援会
会長 福永 康夫

平素より、関係官庁・関係機関、関係団体、地域の皆様には障害のある人たちが地域で安心した生活のできる共生社会の推進にご尽力を賜りまして、心から感謝申し上げますと共に後援会会員の皆様には、香南くろしお園・第2香南くろしお園の利用者に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

懸案事項でありました、「施設移転」につきまして、国庫補助金の内示後、具体的に建設計画を推進いたしました。建設地の取得につきましては、関係機関との協議を重ねた結果、各種申請も計画的に進めることができました。

建設工事に向けての、地域の皆様への説明会では、回を重ねる中で、住民の皆様のご理解をいただき温かい声をかけていただくことができました。本年3月には造成工事も無事完了、平成28年5月より建設工事を開始し、本年12月ごろには竣工予定となっております。

障害のある人の社会生活を見回してみましよう。様々な場面で「障害があることで不利益だったり、いやな思いをしたこと」がありませんか？ 今回、法の施行になりました。法律名称は「障害者差別解消法」といいます。障害のある人が、すべての場面において差別をされることをなくすための法律と考えます。法律は2016年4月1日から施行されました。だが周知が十分に進んでいないのが現状です。

「障害者差別解消法」の周知が十分に進んでいないこともあって、現状では利用者側が不当な対応を受けたり、不快な思いをしたりする状況がまだまだ多いと思います。そうした社会の中で知的障害を、もともと地域の皆様を理解していただけるよう、これからは障害のある方の福祉の向上をめざして活動して参りますので、関係各位の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「くろしお便り」の発行に際して、ご挨拶申し上げます。

平素より、関係官庁・関係機関、関係団体、地域の皆様には障害のある人たちが地域で安心した生活のできる共生社会の推進にご尽力を賜りまして、心から感謝申し上げますと共に後援会会員の皆様には、香南くろしお園・第2香南くろしお園の利用者に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

懸案事項でありました、「施設移転」につきまして、国庫補助金の内示後、具体的に建設計画を推進いたしました。建設地の取得につきましては、関係機関との協議を重ねた結果、各種申請も計画的に進めることができました。

高台移転事業について

この度の熊本地震で被災された方々及びご家族等関係者の方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。未だに余震が続いており、落ち着いた日が続いていませんが、一刻も早い復興をお祈りいたします。私達は、地震の恐ろしさを改めて認識させられることとなりました。これを教訓として人命を第一に、最小限に被害が抑えられるよう、今できる最大限の対策、災害への備えをしていかなければならないと考えています。



香南くろしお園
管理者 濱田 明

さて、南海トラフ地震対策としての香南くろしお園の高台移転事業の進捗状況について、ご報告いたします。用地の取得につきましては、数十か所の候補地をあたりましたが、紆余曲折あり、かなり難航をしました。最終的には、香南市並びに近隣の方々のご理解と温かいお言葉をいただき、香我美町下分の緑豊かな場所を確保することができました。周辺には果樹園や水田が広がっており、海沿いから山並へと景観は、がらりと変わる事となりました。4月27日には、清藤香南市長並びに梶原県議会議員にもご出席いただき、起工式を執り行いました。いよいよ12月の完成に向けて着工の運びとなりました。事業の開始は、平成29年1月を予定しています。新しい建物は、作業室や食堂を現在より広く確保し、食品加工室も整備することとなっています。移転後は大きく作業内容も変更し、新たな取り組みや製品作りを検討しています。送迎等の課題もありますが、利用者の方々がより快適で、利用しやすい事業所となるように内容の充実に努めていきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

香南市社会福祉協議会の中に、“香南市ボランティアセンター”があります。香南市ボランティアセンターは、「ボランティアしたい人」と「ボランティアにきてほしい人・施設」をつなげるところです。

昨年度4月より「生活の幅を広げていく」を目的にスタートした、生活介護事業の活動！ その活動への参加やボランティアさんの紹介で私たちも関わっています。

ボランティアの方々の声をご紹介します！

- 香南市食生活改善推進協議会野市支部
「何を作ろうか」、「包丁や火は使っていないだろうか」最初はどやっという戸惑ったそう。「リクエストは？」、「おやつがいい？ 軽食がいい？」と施設職員の方の意見を聞きながら、相談しながらメニュー等を決め、今まで「どら焼き」や「ゼリー」、「おはぎ」等を作ってこられました。「限られた時間で、できるメニューを考えることは大変だけど、すごく楽しい」、「みんなも『おいしい』と食べてくれるので嬉しい」との声を聞くことができました。一年目は『楽しむ』、二年目の今年は『楽しむ+作る工程を増やす』を目標に頑張りますとのこと。
- レクリエーション協会
「長時間は負担になるだろうね」「いくつかの内容を組み合わせて実施してくれています！ 利用者の皆さん・ご家族の方からのリクエストも多いこの企画☆ボランティアの方からは「皆かわい、自分らも勉強させてもらっている」と声が聞かれました。
- そのほかにもウクレレやオカリナを演奏してくれる「ワッハッハ合衆団」の皆さんや、ふれあいクリーンロードで炊出しをしてくれる「JA 土佐香美助け合い組織かがやき」の皆さん等、本当にいろいろな方が関わってくれています。

社会福祉法人香南市社会福祉協議会 主事 前田 真衣

ボランティアの皆さんの「おんが・ぞんが・まんが・ぶんが」

皆さん、いろいろと工夫・提案をしてくれ、本当に笑顔が素敵で、「私らあにできることやったら」とやる気十分で、周りのみんなに元気を分けてくれています(*^▽^*)

そこで、重大なお知らせ！？です

昨年度4月より開始した「こうなんボランティアポイント制度」!! 生きがいつくりや健康増進、ボランティアの推進のために、決められた施設でボランティア活動をすると、「ボランティアポイント」が付与され、ポイントが貯まったら、ポイント数に応じて、香南市ギフトカタログ内の商品と交換できる事業です。その受入施設の中に今年度より香南くろしお園も仲間入りしました!! ※登録には、香南市ボランティアセンターが主催する研修の受講が必要となります。制度のこと等詳しくは、香南市ボランティアセンター（57-7300）までお問い合わせ下さい。





一人ひとり違って美しい 個性に寄り添って生きる

農業に携わっていると天候や作物の生育状況に一喜一憂しますが、季節の移っていくのを誠に早く感じます。

香南くろしお園の利用者や職員、関係者の皆様にはご健勝にてお過ごしと存じます。

本年は近い将来に発生が予想される地震対策もあって施設を岸本から高台である山南地区に移転する大事業が計画されています。事業が円滑に進み、利用者の皆さんにとって安心でより良い施設となることを望みます。

私は芸西村在住ですので第2香南くろしお園について少し報告をさせていただきます。私達役員や関係者と利用者の皆さんとの直接の交流が少ないことが以前から気がかりでした。一昨年からです芸西でも「餅つきをしたい」と提案があり、年末に石うすに杵での餅つきが始まりました。利用者と関係者が交代で餅をつき、つきたての餅の味は格別と皆とても喜びました。またその後、クリスマス会と称してゲームで楽しみケーキを味わいました。今後も機会を設けて交流の場を持つことができればと思います。

日頃から利用者の皆さんと触れ合うことから学ぶこと、感じるがあります。人気グループのSMAPの歌に「世界にひとつだけの花」がありますが、その歌詞で花屋の店先に並んだ花を、ひとつひとつ違って美しい、どうして人間は比べたがるのだろうと歌っています。まさに人は一人ひとり違っていています。長所、短所を含めてそれらを個性と認め、あるがままの姿に寄り添っていくことが大切と教えてくれます。時に彼らの見せる純粋さ、無垢な心に感動します。

皆さんが日々、生きがいを持って暮らせるよう側面から少しでもお手伝いができることを願うところです。



後援会副会長
吉永 義量

新たな門出

香南くろしお園の「新年会と新成人を祝う会」が毎年、年頭の恒例行事で行われており、私も利用者の皆さんと楽しんでいきます。真新しいスーツ姿にちよっぴり緊張した新成人に、精一杯の激励の言葉を送る先輩利用者のスピーチは、社会人としての喜びと感動の一瞬でありま



香南くろしお園第三者委員
中屋 了

す。ただし、新成人にとりまして、これからの人生は順風満帆な人生航路ではないと思います。本人はもとより、家族の皆さんのご苦労も大変

なものと感じます。しかしながら、彼らには多くの仲間の支えがあります。香南くろしお園にはこの共助精神が溢れています。このことは、私達高齢者社会も見習わなくてはなりません。私自身、高齢者クラブの会長として活動していますが、震災等の有事の災害時にこの共助精神がどれだけ発揮できるか疑問であります。熊本中心に相次いでいる地震も明日は我が身の危険がせまっています。海岸沿いに位置する香南くろしお園の移転が急がれます。4月27日、念願の高台移転が無事予定地を構える事が出来、起工式の運びとなりました。ただし、南海トラフ大地震の襲来に間に合う事を祈るだけあります。位置的にみかんの花咲く山北と山南の境で香我美小学校の隣で、環境的には好適な場所であり、利用者にとりましては、安心して作業が出来る事は喜ばしい事でありお祝いを申し上げます。

この一年を振り返って

香南くろしお園すみれ会会長 長崎 鏡子

何も分らず引き受けてしまった「すみれ会（保護者会）会長」という仕事。何一つ責任を果たせなかったのでは……と申し訳なく思っています。でも、個人的には得るものが大きかった一年だったように感じております。今までは、「まあ、本人が喜んで通っていればそれでよし」と遠巻きにしか考えていなかった私ですが、支援員さんや利用者さんと顔を合わす機会が増え、家庭生活とはまた違ったとびっきりの笑顔に出会うことができ、仲間がいることの幸せを感じた事でした。それは保護者間でも同じであり、「分り合える仲間がいる」という安心感と連帯感。だから、また少しだけ頑張れる、そんな日々の積み重ねのような気がします。支援員さんや先輩方が築いて下さった香南くろしお園の明るい雰囲気、これから先も引き継がれて行く事を願っています。

平成28年度生活介護事業 イベント計画について

中山 智博



こんにちは。香南くろしお園の中山です。今回は5月から企画しておりますイベント内容についてご説明したいと思います。昨年度より月1回のイベントを実施し、料理教室、レクリエーション、合唱団による演奏を3カ月に1回ローテーションを組んで行いました。それぞれ好評をいただき、今年度も引き続き実施となりましたが利用者、保護者の方々から「他の企画はない？」とのお話もあり、聞き取りを行った所、「カラオケをしたい」「買い物に行きたい」「障害者スポーツ大会でメダルを取りたい」「体を動かす遊びがしたい」など様々なご意見をいただきました。聞き取りを行った事で仕事だけでなく、「余暇も充実させたい」ニーズもある事に気がきました。意見集約を行い、検討を重ねた結果、可能な限り要望に応じていく事になりました。フライングディスクの練習や運動レクリエーション、押し花作品展での鑑賞など企画しております。（5月末現在）ボランティア団体との調整中ですがその他にもボウリングやサイクリング、絵画、ピラティスなども検討しております。

主に作業を頑張りたい人、イベントを楽しみたい人、様々なニーズに応じていけるよう今後も新たなイベントを企画し、選択肢を増やしていく予定です。これからも利用者の声に耳を傾けながら、情報発信していきたいと思ひます。

よろしくおねがいします！

NEW FACE



岡本 博明

昨年7月、第2香南くろしお園に利用者の送迎と花の生産で勤務させていただき、約8ヶ月過ぎました。もともと花の生産にも興味があり、楽しく働かせてもらっています。今後、利用者の支援と花の生産に少しでも役立てるよう、頑張っていきたいと思ひます。宜しくお願いします。

平成27年度 後援会事業

- 事業：広報誌「くろしお便り」発刊
第20回ふれあいくろしお祭り
- 助成事業：ふれあいクリーンロード（4月・10月）
新年会・新成人を祝う会、送迎用軽車両購入、ワックス清掃
夏の熱中症対策（スポーツドリンク）、本人活動（ひまわりの会）
新農地借地料、職員研修、手すり付椅子購入（5脚）
園内美化（花壇整備）

寄付・寄贈を頂いた方々（順不同・敬称略）

澤田真理子・高橋慶子・大前京子・山崎民子・松田勝子・河野石油・宮崎正子
山田養護学校・山本友子・濱口和子・宮研三・小畑洋子・松岡史江・坪内世志子
楠瀬良子・長崎鏡子・有沢志朗・田中一枝・宮ノ内・和田和子・中島るみ・山下富江・池上祝子
横川浩子・安岡路子・藤堂雅代・光明院照・かとり・トヨペット野市店・山崎酒店
松山事務器・香南市消防本部・海辺の果樹園・サンシャイン芸西・あいの里・ホームプラザ城武
支援センター香美・支援センター南国・株式会社魚国・株式会社エスワン・土佐香南ライオンズクラブ
香南更生保護女性会（赤岡支部・夜須支部）・香南市社会福祉協議会・香南市商工会・他地域の皆様…
他にも匿名多数の方からご協力をいただきました。本当にありがとうございました。